

# Kamu Kamu News

カムカム・ニュース

2019.05 vol.75

## 母の日フェスタ

こんにちは！

だんだん暑くなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、5月10日、11日にキッズルームでは母の日フェスタを開催させていただきました。

今年もたくさんのお子様たちが、参加してくれましたよ。



※お写真の掲載は、全てお母様方に許可を頂いております。

「母の日だからお母さんにプレゼント渡そうか!」と  
保育士が声をかけると、みんな張り切って参加をしてくれました。

「お母さんに秘密で作ってあげるー!」と言ってくれる子や、  
「お母さん喜んでくれるかなー」とみんなお母さんのことを  
たくさん考えながら製作してくれました。

小さな贈り物でしたが、中にはお母さんへ  
メッセージを書いてくれたり、似顔絵を描いてくれたり。

自分たちでお母さんに喜んでもらおうと  
色々工夫して、製作してくれる子どもたち。

お母さんたちに製作物とカーネーションを  
お渡しすると、とても喜んで下さいました。

毎年母の日フェスタは、保護者の方はもちろん  
子どもたちも保育士やチームメンバーも  
皆が笑顔になる、素敵な2日間です。

また来年も開催しますので、今年参加できなかった方は  
ぜひ参加して下さい。

たくさんのご参加、ありがとうございました!!

## 4月から新しい先生が増えました

保育士兼健康プロモーターの友利です。  
4月に入社しまだまだ未熟ですが、  
先輩方の様に皆様に笑顔を届けられる様に  
頑張っていきたいと思えます。  
宜しくお願い致します。  
みんなが楽しく安全に遊べるよう  
キッズルームでお待ちしています。

たくさん遊びましょうね。



# こどものお口や歯の悩み③

今回は、**小中学生のお子さんをお持ちのお母様方**に参考にしていただきたい内容になっています。



★ **仕上げ磨き**はいつまで必要か、ほかには、**むし歯予防**についてのご質問が多いので、それらについてお答え致します。

まず、**仕上げ磨き**については、**お子さんが小学生になると歯磨きは本人にさせて、仕上げ磨きをしていないという方も**いらっしやると思います。

しかし、**小学生の間は、お口のチェックを兼ねて仕上げ磨きをするほうがよいでしょう。**  
小学校六年生頃までは、**乳歯から永久歯への生え変わり**があり、**お口の大変換期**なのです。

この時期に正しい歯磨きができていなければ、**生えただけの永久歯が、すぐにむし歯になってしまいます。**

実は**小中学生の永久歯**は、まだ**構造的にもろく、未熟**なのです。できるだけ仕上げ磨きをして、大事な永久歯を守ってあげたいですね。

もちろん、**お子さん自身が上手な歯磨きを習得**することは、非常に大切ですから、**歯科医院などで歯磨き指導**を受けることも必要です。

その際、**歯質を強化**するためにも**フッ素塗布**をしてもらうことをおすすめします。

**むし歯予防**については、**正しい知識**を持つことが大切です。

例えば、朝起きたとき、**ご飯を食べる前に歯磨きをしたほうがいいのか、ご飯のあとに歯磨きをしたほうがいいのか、**というと後者になります。

★ 食べ物を洗い流さず、そのまま歯に残っていることが一番よくないからです。食べカスには**糖質**がたくさん含まれていて、**むし歯の原因菌**に利用されて**酸**をつくり歯を溶かします。**朝起きたときのお口には菌が多いので、うがい**をしておき、**朝ご飯のあとで、丁寧に磨く**ようにしましょう。



ばど 大阪東版 2018年11月23日号  
『ワクワク楽しい予防歯科ってなあに vol.160』  
より抜粋。

小学生の間は  
お口のチェックを  
兼ねて、仕上げ磨き  
をしてあげて  
くださいね



小児歯科担当

森山知子先生